

寺崎組新聞

発行所 寺崎組新聞社
東京支社 0423-25-0350
〒185東京都国分寺市東元町3-29-7

田島にパツキくん!

ラッキョウ&納豆の舞い



ゴールデンウィークに集まった暇人達

平成五年度の寺崎組の暮開けとして、組合としては初の、組長との林道走行を含む「野宿宴会」が、ゴールデンウィークの会津を舞台に、盛大に行なわれた。

5月2日、林道走行に備え、ザック主体のバックギンギンにしようというKDX橋本と、GX400に振り分け、バグと、全く林道走行の事を考えていない小生は(ちなみに当日の朝、88センチのウエストが遂に皮パンに収まらなくなった為、Gパン姿である。瘦せる会に入ろうかな)R121を北上する。集合場所の田島駅前待っていたのは以下の面々。

組会に参加後、信州・中部の林道を走り、名古屋発のフェリーで戻るといふ、ガッツのあるところを見せる北海道自衛隊・北嶋。前夜は3年前の組会場で、二人で野宿した毎日須藤と、モンゴルに備え秘かに準備を進める大工庄司。同様に近場の野宿地から現れた、地下鉄前原。しばし後、3万円Vツインサウンドを響かせ(前号参照)組長が登場。リアンリンドー冷却用のスペシャル雨ドイ製エアスクープが、



自衛隊出動

長年の野宿生活から得た創意工夫と共に一抹の悲哀を感じさせるではないか。更に、相変わらず瘦せる気の無さそうな沢海氏と、やっただアフリカ象の亡霊の元がやって来て、今日のオールスターキャストが揃ったのである。地元・南郷村の実家から見送り来てくれた、トム通信河原田さんに別れを告げ(ビールの差し入れアリガトネ!)いよいよ野宿宴会のスタートである。庄司工務店の雨降らしタオルのおかげか、時折みぞれさえ混じる土砂降りの中、駒止湿原周辺の林道を辿って行く。巨大なXLVをひたすらスムーズに操る組長。普段、飛ばし屋さん達のビビッと減速し、ババッと倒し込み、バキーンと加速する走り(以上、擬音提供は橋本でした)を見慣れている小生は、その滑らかなさがもたらすハイペースに戸惑いを隠せない。他の面々も皆林道経験が豊富な様で、さしたるトラブルも無く進んで行く。唯一のアクシデントは、指先がかじかみFブレーキの握れなくなった大工が、小生のGXに突っ込んだ一件のみ。(もうバグが無いんだゾ!)相も変わらぬ雨の中、南郷村で酒と食料を仕入れ、七ヶ岳山麓の林道脇に野宿地を定めたのは16時を回ったところ。この天候では

焚火も出来ずドカシュー下での宴会となる。寒いし人数も少ないので、平穩に進むかと思われたが、思わぬ伏兵がそこに現れた。らっきょうを天敵とする小生と、納豆を天敵とする北嶋の為に御丁寧に以上二品を買って来た連中がいたのだ。ドカシューの下に漂うらっきょうの香り、テントの間を飛ぶ納豆バグ。沢海氏のテントの中で技を掛け、強引に喰わそうとする極悪人大工。自分のテントに身を潜め、一人ヌクヌクの亡霊の元。レッドゾーン振り切り状態となり、いつもの酔っ払い姿をさらす橋本。蔭介石の教えを説く毎日須藤とそのお目付け役を勤める地下鉄。組長のテントを襲うビールの洪水。悲鳴と怒号に包まれた夜を締めくくったのは、小生と地下鉄の話している二人以外、内容の判らない超鉄道オタク会話であった。



第32回と204年

翌日は待望の青空が広がった。栃木方面への林道の内、唯一雪に閉ざされていらないと思われる安ヶ森林道へなだれ込む。とは言っても、北斜面の日陰にはまだまだ雪も残っている。遂に元のアフリカ象が雪の轍の中で覆ってしまったが、人間・象とも被害は無かった。

ナチュラリング総括
ナチュラリング(N.T)はすでに最初から名作だったのだと、今にして思う。
雨の早池峰・ニセコに吹く涼風・奄美に沈む夕陽・陣馬形の夜景……旅心が燃え上がる。
最高作は奄美編だと断定してしまう。コバルトの海・新緑の山々・野宿地の夕陽・小野オバチャン・風呂上りの焼酎オバサン・名車XLR・スカイツ

一年近くに渡り、お湯割りのビールを飲み続けた様な読後感であった。そして、ついにやっちゃった帰省シリーズ。出身地の町長のオッサンやヤクルトおばさんを紹介されたって、何の興味も湧いてこない。あけく身の宴会での酔態を作品にして飯の種にしてしまおうと!野宿ライダーも偉くなったもんだ。連載打ち切りもやむなしか。それとも帰省シリーズ前に打ち切ったのかな?
醬油ライスの旨さをあれ程語られたのは寺崎。勉だけだと思えます。

第三十五回野宿宴会
平5年5月4日(土) 11時~13時
長野県諏訪郡富士見町
JR中央本線富士見駅前集合



「今後の組会は、らっきょうの持込を禁止とする。」
(記・らっきょうがらいの猫)

第三十四回野宿宴会
平5年6月5日(土) 11時~13時
山梨県塩山市
JR中央本線塩山駅前集合

PS 連休中の開催の割には、参加者の少ない組会でした。林道走行に自信の有る方も無い方も、是非一度、組長と一語に走ってみる事をお勧めします。宴会中とはまた別の、組長の姿が見えると思えます。
そして最後に一言

「今後の組会は、らっきょうの持込を禁止とする。」
(記・らっきょうがらいの猫)

第三十三回野宿宴会
平5年8月7日(土) 11時~13時
長野県伊那郡大鹿村小渋橋たもと集合
(組長の決めたコースを走り野宿し、翌日昼頃解散、以下野宿宴会会場同じ)

大工の御用名は早くして粗雑
庄司工務店
でんわは臭い大工まで

「いい旅してやがるな」
「ここへ行ってみたいよ」と、何度タメ息をついたことか!N.Tほど、心引かれた作品はありませんでした。
野宿の旅に、ハレルヤ!

沸かした泥水を飲みながら見た寒川の夕陽により親しみを感じます。
「ここへ行ってみたいよ」と、何度タメ息をついたことか!N.Tほど、心引かれた作品はありませんでした。
野宿の旅に、ハレルヤ!

北海道 春夏秋冬

「初夏の一章」

さあ、いよいよ北海道にも夏到来！と書きたい所ですが、これを書いてる六月中旬の時点で連日くもり空の肌寒い日々が続いています。いったい北海道に梅雨がない、と言ったのは誰なんだでしょうね。

この時期、千歳近辺は雨でも札幌や旭川の方は晴れたりする事がよくあります。土地の人が言うには昔はこんな事はなかったそうで、空港ができて、近年の開発で苫小牧と千歳の間にあった森を伐採してしまっただけに、太平洋側のしめった風が入る様になっただけだという事です。これに千歳川の放水路なんぞ出来た日にはもっとひどくなる事はマチガイナイ、と思う今日この頃です。

因みに今年の夏の長期予報を見ると、今年も冷夏が予想されているようです。なんともお百姓サン泣かせの夏となりそうですので、北海道へ来る方は心して来るように！

サテ話は変わりましたが、私事で何ですが長年の憧れだったバイクが遂に私の手元に来ました。これに乗る為には限定解除した、と言っても過言ではありませんが、因みにそのバイクというのがBMW/R100GSです！

正直言って試乗した訳でなし、カタログ見た訳でなし、気軽に買える代物ではありませんが、約十年前に唯一一度走っているのを見た時から、あのフラットツインの姿と音がアタマにこびりついてしま、その時からいつかは、あれに乗ってやるぞと思いつつ今日に至った訳です。で、最初の第一印象は「こんなごついバイクを乗りこなせるのだからか？」という思いでした。

しかし！一度またがって走り出すとその思いは一瞬のうちに消えてしまいました。実にこれが普通のバイクなのです。確かにタイトターンや取り回しは少々重いです、それ以外は何の苦労もありません。あ、路肩のスリヌケは少々気を使いますが……

計四回の慣らしで、アツと言う間に二千キロを走ってしまいました。独特のトルクリアクションや振動も、惚れてしまえばアバタもエクボで、すっかりお気に入りです。

あえて難を言えば、座ったまま出せないサイドスタンドと、足に当たるキャブレターですかねえ。

変な言い方ですが、とにかく今まで乗ったバイクとは全く異質です。でも極めて普通に走ります。オンでは楽に速く、オフでもそこそこ走れるというまさに北海道というフィールドにはベストマッチしたバイクだと私は思います。メーターが一回りするまで乗る事が目下の目標です。そんな訳ですっかり蓄めまくってしまいました。借金の道のりは少々遠いですが……

時に北海道で野宿をやってみようという危篤な人はいませんか。今の年の組会ほとんど内地での予定なので、私としては参加しづらい所です。その気のある人は予定というか都合の方を私の所まで……

さて天候にかかわらず北海道はこれからバイク乗りの天国となります。色々な人がやって来ますが、本当の旅とは何か、という事を知らうという人がもっと増える事を願いつつ、今回はこれくらいにしたいと思います。それでは、またいつかどこかでお会いしましょう。

海外のエンデュロレースはモトクロスバイクが使用できません。これは必要以上に路面を痛めないように考えることです。ダートを走るのには楽しいですが、そのダートを維持するのは大変な苦労とお金が掛かります。我々は走らせてもらっているのです。少しでも路面をいたわり、又必要以外の所を走るのを控えましょう。我々はモトクロスバイクに乗る、ゼッケンNO.を付け、モトクロスバイクで林道を走りまわる連中とは違うはず。偉そうな事を書きましたがみなさんもぜひ一度考えてみてください。

◆今月のいいわけ

別にギャルがいるからじゃなく、サーキットを走りたかったから……カメラマンの注文が多いのよ！(とかなんとかいって……)



「そのかわり林道ではグリップがつかないだせ」と言われるかもしれませんが、しかし一般のトレールバイクでグリップ不足を感じる程スピードを出さなくてもあるでしょうか。ごく普通の林道のような路面ではトレールバイクで十分なはず。滑りやすい路面はスピードを落とせば良いのではないのでしょうか。私もツーリングはダートを中心に走りますが、トレールバイク以外にはエリデューロバイクさえ使った事はありません。それでもグリップは十分と考えております。

形状からして風にはやや弱そうだが、実際弱い。天竜川河口でフライが破れた。また北海道でポールが3本曲がって1本折れた。この時は地下鉄の補修用のポールでなんとかなったが、考えてみるとモンベルにはリペアキットが入ってなかったような気がする。

このテントを長持ちさせようと、今年の三月に新しいテントを購入。物はモンベル・アルパイン(私はモンベルが好きなんです)。このテントはオリストラリアで初めて野宿に使用。まだ日が浅いので詳しいインプレは出来ませんが、すぐに言えるのは、広い！



おたく拝見

四、五年前にモンベル・ムーンライト3を前室と共に購入。これを選んだ理由は、組長が日本一周の時に使用していた、なかなかよろしいと書いていたため。その頃の自分は、テントにほとんど知識もっていなかった。で、何の迷いもなく買ってしまった。ムーンライト3の色はグリーンのもので、一回目のモデルチェンジの物だと思。床は220x180で結構広い。ただ、A型フレームなので結構圧迫感がある。

フライと本体が離れているので、雨には強い。風通しが良いので、濡れても乾きが早い。という事は、冬は寒い。テント内の熱も奪われやすい。ホホ。オブションの前室が広いので、雨が降っても前室で充分料理が出来る。ブーツや工具等を置いておいてもまだ余裕がある。雨男の自分としては、雨に強いというのが非常にアリガタイ。

形状からして風にはやや弱そうだが、実際弱い。天竜川河口でフライが破れた。また北海道でポールが3本曲がって1本折れた。この時は地下鉄の補修用のポールでなんとかなったが、考えてみるとモンベルにはリペアキットが入ってなかったような気がする。

このテントを長持ちさせようと、今年の三月に新しいテントを購入。物はモンベル・アルパイン(私はモンベルが好きなんです)。このテントはオリストラリアで初めて野宿に使用。まだ日が浅いので詳しいインプレは出来ませんが、すぐに言えるのは、広い！

「波乱の第一班」

北京空港、夜明け椅子。現地到着、鉄馬不調。美国通貨、店買麦酒。遊牧民遭、平松手品、子供見破。夜零下五。鉄馬後輪、軸玉破壊。渡河多数、柳沢水没。警官罰金。遊民天幕、一族献待。即現写真、遊民大喜。伴走車足、減衰棒折。帰還直前、柳沢事故、手首骨折。鉄馬損傷、病院桶廻。帰国鉄鳥、大福運着、成田深夜。と、言う訳で柳沢は現在通院中です。迷惑をかけた大勢の皆さん、本当に申し分けありませんでした。(記)TW、アレックス(元)

「寺崎組新聞の定期購読のお知らせ」

この新聞は年六回の発行を予定しております。年間購読料は二千元以上です。購読希望の方は何らかの方法(現金書留・郵便振替・普通封筒に入れて等)で送っていただければ幸いです。この新聞を永続させるためにも原稿とともにも新聞制作のお手伝いにも来ていただければ幸いです。

「原稿大募集のお知らせ」

良い子も悪い子も寺崎組もその予備軍も自分らしさを原稿で写真でマンガで自分だけの表現でしてみませんか？送り先は左記

〒一八五 東京都国分寺市東元町三二九九七 スタジオエッグ寺崎組



今夜の神立

ツリーング中、オカズを買い出しする間も無く、日が暮れてしまった時などにビッタリのメニューです。

用意するのは米と水。そしてスパゲッティ・ソース(所謂まぜりやんせの類)。作り方は簡単、炊き上がった米にまぜりやんせを混ぜるだけ。フライパンなしで立派な「明太子チャーハン」の出来上がり。量の目安は、まぜりやんせ一袋に対し米二公升くらいです。

明太子の辛さが食欲を進め、オカズ無しでもたっぷり飯が食べます。そして油を全く使わない調理なので、病弱な私にもピッタリ！うふ。

「波乱の第一班」

北京空港、夜明け椅子。現地到着、鉄馬不調。美国通貨、店買麦酒。遊牧民遭、平松手品、子供見破。夜零下五。鉄馬後輪、軸玉破壊。渡河多数、柳沢水没。警官罰金。遊民天幕、一族献待。即現写真、遊民大喜。伴走車足、減衰棒折。帰還直前、柳沢事故、手首骨折。鉄馬損傷、病院桶廻。帰国鉄鳥、大福運着、成田深夜。と、言う訳で柳沢は現在通院中です。迷惑をかけた大勢の皆さん、本当に申し分けありませんでした。(記)TW、アレックス(元)

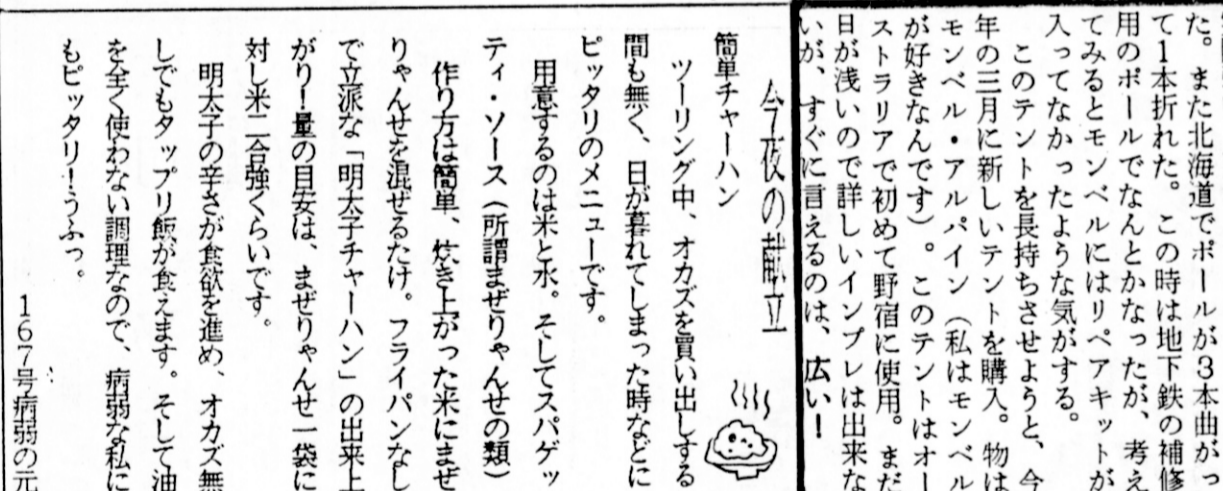
「寺崎組新聞の定期購読のお知らせ」

この新聞は年六回の発行を予定しております。年間購読料は二千元以上です。購読希望の方は何らかの方法(現金書留・郵便振替・普通封筒に入れて等)で送っていただければ幸いです。この新聞を永続させるためにも原稿とともにも新聞制作のお手伝いにも来ていただければ幸いです。

「原稿大募集のお知らせ」

良い子も悪い子も寺崎組もその予備軍も自分らしさを原稿で写真でマンガで自分だけの表現でしてみませんか？送り先は左記

〒一八五 東京都国分寺市東元町三二九九七 スタジオエッグ寺崎組



今夜の神立

ツリーング中、オカズを買い出しする間も無く、日が暮れてしまった時などにビッタリのメニューです。

用意するのは米と水。そしてスパゲッティ・ソース(所謂まぜりやんせの類)。作り方は簡単、炊き上がった米にまぜりやんせを混ぜるだけ。フライパンなしで立派な「明太子チャーハン」の出来上がり。量の目安は、まぜりやんせ一袋に対し米二公升くらいです。

明太子の辛さが食欲を進め、オカズ無しでもたっぷり飯が食べます。そして油を全く使わない調理なので、病弱な私にもピッタリ！うふ。

「波乱の第一班」

北京空港、夜明け椅子。現地到着、鉄馬不調。美国通貨、店買麦酒。遊牧民遭、平松手品、子供見破。夜零下五。鉄馬後輪、軸玉破壊。渡河多数、柳沢水没。警官罰金。遊民天幕、一族献待。即現写真、遊民大喜。伴走車足、減衰棒折。帰還直前、柳沢事故、手首骨折。鉄馬損傷、病院桶廻。帰国鉄鳥、大福運着、成田深夜。と、言う訳で柳沢は現在通院中です。迷惑をかけた大勢の皆さん、本当に申し分けありませんでした。(記)TW、アレックス(元)

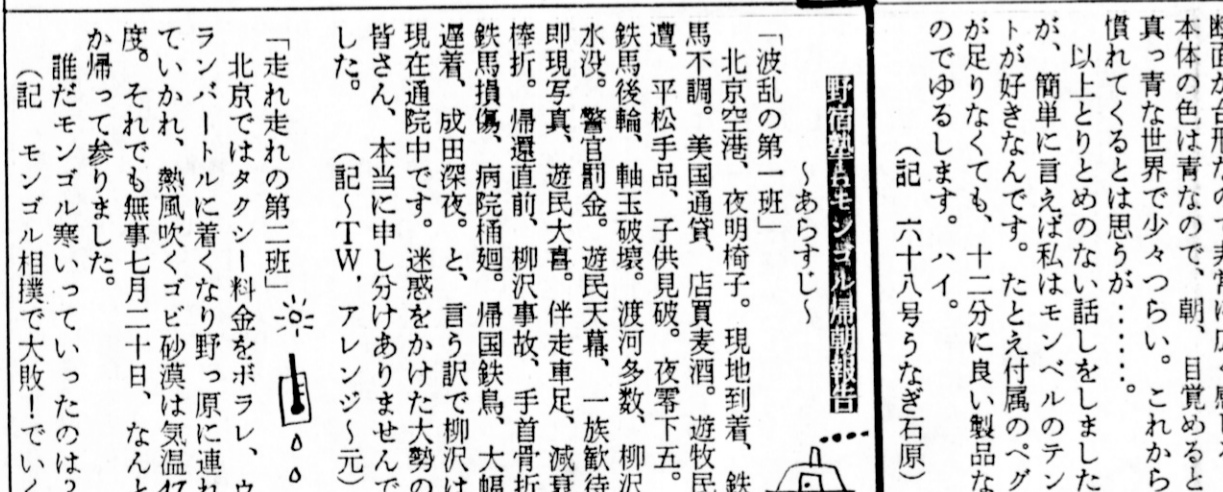
「寺崎組新聞の定期購読のお知らせ」

この新聞は年六回の発行を予定しております。年間購読料は二千元以上です。購読希望の方は何らかの方法(現金書留・郵便振替・普通封筒に入れて等)で送っていただければ幸いです。この新聞を永続させるためにも原稿とともにも新聞制作のお手伝いにも来ていただければ幸いです。

「原稿大募集のお知らせ」

良い子も悪い子も寺崎組もその予備軍も自分らしさを原稿で写真でマンガで自分だけの表現でしてみませんか？送り先は左記

〒一八五 東京都国分寺市東元町三二九九七 スタジオエッグ寺崎組



今夜の神立

ツリーング中、オカズを買い出しする間も無く、日が暮れてしまった時などにビッタリのメニューです。

用意するのは米と水。そしてスパゲッティ・ソース(所謂まぜりやんせの類)。作り方は簡単、炊き上がった米にまぜりやんせを混ぜるだけ。フライパンなしで立派な「明太子チャーハン」の出来上がり。量の目安は、まぜりやんせ一袋に対し米二公升くらいです。

明太子の辛さが食欲を進め、オカズ無しでもたっぷり飯が食べます。そして油を全く使わない調理なので、病弱な私にもピッタリ！うふ。

「波乱の第一班」

北京空港、夜明け椅子。現地到着、鉄馬不調。美国通貨、店買麦酒。遊牧民遭、平松手品、子供見破。夜零下五。鉄馬後輪、軸玉破壊。渡河多数、柳沢水没。警官罰金。遊民天幕、一族献待。即現写真、遊民大喜。伴走車足、減衰棒折。帰還直前、柳沢事故、手首骨折。鉄馬損傷、病院桶廻。帰国鉄鳥、大福運着、成田深夜。と、言う訳で柳沢は現在通院中です。迷惑をかけた大勢の皆さん、本当に申し分けありませんでした。(記)TW、アレックス(元)

「寺崎組新聞の定期購読のお知らせ」

この新聞は年六回の発行を予定しております。年間購読料は二千元以上です。購読希望の方は何らかの方法(現金書留・郵便振替・普通封筒に入れて等)で送っていただければ幸いです。この新聞を永続させるためにも原稿とともにも新聞制作のお手伝いにも来ていただければ幸いです。

「原稿大募集のお知らせ」

良い子も悪い子も寺崎組もその予備軍も自分らしさを原稿で写真でマンガで自分だけの表現でしてみませんか？送り先は左記

〒一八五 東京都国分寺市東元町三二九九七 スタジオエッグ寺崎組

